

公益社団法人日本青年会議所関東地区 栃木ブロック協議会

とちぎアカデミー研修委員会

事業報告

とちぎアカデミー研修委員会 委員長 高田 正義

□委員会設置の背景

栃木ブロック協議会では会員拡大活動を行った成果として、過半数を超えるアカデミーメンバーを迎え入れる事が出来ております。そこで、各LOMの枠を超え、多くの可能性を秘めたアカデミーメンバーの成長の機会を創り出すことで、栃木県が一つとなったJC運動を展開していくことを可能とし、持続発展していく栃木を加速させていくこと。

□事業内容

①とちぎアカデミー育成塾「開校式」及び第1回事業特別セミナー「楽しくなきゃJCじゃない」

開催日：2018年1月28日（日）場所：ホテルニューイタヤ 蓬萊の間

事業目的：

・開校式では、とちぎアカデミー育成塾の塾生紹介を栃木ブロック全体に周知することとスタートであるという意識を持って頂くこと。

事業ではJAYCEEとして、活動への目的意識を強め、主体性を持ってJC活動に参加できる意識を持って頂くこと。

内容：

全体概要

桜の間にて行われる会長公式訪問時の開校式はオリエンテーションの場とし、栃木ブロック全体にアカデミー育成塾を行うことを伝えると共に、メンバーの周知を行います。その後、蓬萊の間に移動した後、事業として栃木アカデミー育成塾第一回特別セミナーを実施いたしました。

②とちぎアカデミー育成塾 第2回事業「チームで栄光を掴め！」

開催日：3月16日（金）場所：冒険活動センター アリーナ

事業目的：

アカデミー塾生がJC活動へ自ら率先して参加する意欲を高めること。

内容：

今回の事業では、ニュースポーツであるピロポロを行います。塾生チームを4チーム（1チーム当たり最大で13名を4チーム）に分け、リーグ戦にて、総当たりとし、チームごとの順位を決める設えとします。チームの編成については、委員会で所属LOMや年齢、性別等を配慮して分けさせていただきます。

③とちぎアカデミー研修委員会 第3回事業「歴代理事長から知る J Cの魅力と可能性」

開催日：6月15日（金） 場所：ホテルニューイタヤ 天平の間

事業目的：

アカデミー塾生が J Cの魅力を知り、J A Y C E Eとして主体的に活動する意識を向上させること。

内容：

第3回アカデミー育成塾として、J C活動と仕事を両立するだけではなく、J C卒業後も躍進を続けている先輩の言葉を聞いていただきました。先輩方には、入会当初の不安や悩みや、仕事や家庭を抱えながらも全力で J C活動に打ち込むようになったきっかけ等、J Cで学んだことが実社会で生きた経験談などを塾生に熱く伝えていただきました。塾生には真剣に先輩方の話を聞いていただき、パネルディスカッション後には自分たちで今後の J C活動への向き合い方や今後 J Cで学んでいきたいことなどを固める機会となり、最後には Q & A タイムを設け、グループごとにまとめた質問を時間の許す限り先輩達に投げかけさせていただきました。

④「G l o w u p ! まちの未来を切り開け！」

開催日：7月14日（土） 場所：鹿沼商工会議所 大会議室

事業目的：

栃木ブロック協議会メンバーが今後の J C活動への意識が向上することと、自分たちの地域へ貢献する手法を学ぶこと。

内容：

第1部として、まずは J C I - A c h i e v e を参加者に学んで頂きました。そして、昼食休憩を挟み、第2部として J C I - I m p a c t を学んで頂きました。今回の研修事業では修了条件を満たす30名のメンバーには、J C I 受講登録申請を行って頂きました。

⑤とちぎアカデミー育成塾

第4回事業「～ J A Y C E E のあり方～青年経済人としての成長とは」

開催日：9月25日（火） 場所：ホテルニューイタヤ 天平の間

事業目的：

塾生が、目の前の機会を活かし、J A Y C E E としてのあり方を学ぶこと。

内容：

第4回とちぎアカデミー育成塾では、2018年度日本青年会議所 監事 寺尾 忍先輩（2017年日本青年会議所専務理事）をお呼びして、青年経済人として、JCをやる理由をお伝え頂きました。そして、役職を受けて、成長して行くことを知り、青年としてのあり方を学んで頂きました。JCに関わり、JCで成長して行ったからこそ、伝えられる原体験を塾生に向けて伝えて頂きました。

⑥とちぎアカデミー育成塾 第5回事業「動き出せ！～明るい未来のために～」

開催日：11月25日（日）場所：ホテルニューイタヤ天平の間

事業目的：

塾生がJAYCEEとして、JC活動を通して自らを成長させていく意識を持つこと。

内容：

第5回とちぎアカデミー育成塾では、日本青年会議所直前会頭であります直前会頭 青木照護先輩をお招きして、主体的な JC活動での自己成長の効果についてお伝えいただきました。そして、JAYCEEの尊さや存在意義を学んでいただき、成長したアカデミー塾生が地元地域に必要とされている人財であることを自覚する機会を提供させて頂きました。日本青年会議所の会頭を務められた原体験による経験談や、本来あるべきJAYCEE像の講話は、アカデミー塾生の心に響いた事業となりました。

⑦とちぎアカデミー育成塾 第5回事業「動き出せ！～明るい未来のために～」

開催日：11月25日（日）場所：ホテルニューイタヤ天平の間

事業目的：

塾生自身が学んできたことを、今後のJC活動へ活かすきっかけとなること。

内容：

2018年度とちぎアカデミー育成塾の閉校式を「さよならブロック」内の事業として開催させて頂きました。塾生達の1年間の学びをブロック全体に報告する場とさせて頂き、塾生がこの学びを振り返る場となり、塾生の本年度の学びを今後のJC活動での行動に移すためのきっかけとなる場を提供させて頂きました。

□目的の検証

【アカデミーメンバーの成長の機会を創り出すこと】

本年度の育成塾は、全5回での開催をさせて頂きました。例年は全く無かった取り組みですが、多くのアカデミーメンバーにご参加いただいたことで機会の提供となったと言えます。そして、一つひとつの事業でのコメントから、自分たちが成長している実感のこもったコメントを多くいただきました。

【栃木県が一つとなったJ C運動を展開していくこと】

栃木ブロック協議会内各地会員会議所の多くのメンバーにオブザーブという形でご参加いただくことが出来ました。一つひとつの事業での学びを多くのメンバーで体験することで、共通の学びとなり、全員の意識に影響を与えることに繋がりました。

【持続発展していく栃木を加速させていくこと】

本来の意義を持ったJ C運動を展開していくことで、必ず地域の皆様にとっての益を作り出す事業展開となります。その積み重ねを各地青年会議所で行うことにより、栃木県全体が持続発展していく機会となると言えます。

□最後にまとめとして

とちぎアカデミー研修委員会では、アカデミーメンバー向けの研修事業及び、J C Iとしての本来の考え方を学ぶ機会を通じ、1年間、メンバーの成長を考えて実施させて頂きました。そのことで、多くのメンバーが学び、自己成長の機会を提供することが出来たと考えます。育成塾の塾生代表のスピーチは、多くのメンバーの心を打つものであり、本年度の育成塾としてのメンバーへの貢献が出来たと言えます。